



PTA 総会

令和元年5月18日(土)

本日は、お忙しい中、PTA総会にご参加いただき有難うございました。参加率も6割を大幅に超えていて、本校に対する関

心の高さを示していました。

早朝より1日かけて授業参観・学級懇談・学年委員会・支部総会・総会・為桜支援会総会・学年PTA・広報委員会と盛りだくさんの日程でした。改めて、本校の教育活動に対して、ご理解とご支援をいただいていることに感謝申し上げます。学校の教育活動は、保護者の皆様の信頼と協力がなければ成り立ちません。今年度も、より良い活動となるよう務めますので宜しくお願い申し上げます。



今年度の学校経営計画や教育方針についての詳細は、HP等でご確認いただければと思います。今年度も、「学力の向上と進路指導の充実」や学校への「信頼関係の構築」に務めてまいります。

現在、教育環境はかつてない速さで変化しています。茨城県でも学校改革プランが発表され、様々な取組が進められています。最も大きな反響を呼んでいるのが「中高一貫教育」だと思えます。本校も対象となっており、令和4年度に入学する、現在小学4年生を第1期生として1クラス開設します。これに伴い、高校の募集も令和4年度より現在の7クラスから6クラスになります。さらに中高一貫生が高校生になるときは、高校からの募集は5クラスとなります。大きな変更ですが、教育内容については、現在の本校の強みを生かすよう検討を進めていきます。



学校の教育活動については、HPや印刷物で随時お知らせしていきます。私の

「校長ブログ」と併せてご覧いただければ幸いです。

また、心配事や、お気づきの点がございましたら、気軽にご相談下さい。改善すべき点については、丁寧に、そして迅速に対応していきたいと思えます。

部活動の加入状況は、運動部と文化部を併せて91.5%の生徒が所属しています(運動部526名、文化部242名)。昨年度は、延べ15の団体や個人が、関東大会や全国大会に出場し、活躍の場を広げています。

今年度の水海道一高との第82回定期戦は、4月29日、本校で開催され、対



戦成績が13勝3敗で10連勝を記録し、通算成績は本校の39勝34敗9分けとなりました。

昨年に続き、国公立・私立共に、本校生が目指す中堅以上の大学が難化を強め激戦となりました。結果は、難関大学を含め、国公立大学123名、私立大学は465名の合格者を出しました。国公立大学合格100名超えは18年連続です。地元筑波大学・茨城大学・県立医療大学等、国公立大学合格を軸に、受験を団体戦と捉え、生徒同士・教員が励まし合いながら最後まで諦めずに現役合格を目指します。

このような結果の背景には、本校独自のPTAによる為桜支援会の存在があります。これにより土曜補習や休日の進路検討会や学習館解放などが運営されていて、進学実績に大きく貢献しています。

平成34年度入学生から完全実施される高等学校新学習指導要領には順次先行実施してまいります。現2年生が対象となる「大学入学共通テスト」については、国語と数学に於ける記述式問題と英語4技能をみる民間試験導入が大きな変更点ですが、現時点でも不透明な部分が多くあります。本校では2年前からワーキンググループを中心に対策を進めています。

国語や数学に限らず、主体的・対話的で深い学びに対応できるよう授業改善を進めています。英語については、昨年度から福島県のプリティッシュ・ヒルズ研修を取り入れました。

本校は茨城県の「一人一人が輝く活力ある学校作り推進事業」に継続して名乗りを挙げ、今年度も重点校に選定されました。この予算を基に「光プロジェクト」として①為桜グローバルプログラム②難関大学進学支援（東大倶楽部）③医学部医学科進学支援④教育学部系進学支援⑤部活動強化支援⑥進路探究⑦地域探究の7つの支援・探究活動を実施しています。



本校では、平成12年から県内では先駆けとなるスクールバスを運行しています。これは、当時、本校に通学する交通手段がない保護者の皆様からの強い要望を受け、本校PTA会長をスクールバス運行委員会の会長として組織された、PTAが契約の主体となる団体です。実際の運行計画については、現在、下妻二高との合同運行を実施していますので、学校側もお手伝いさせていただいております。今後も、スクールバス運行にあたっては、保護者の皆様のご理解をいただけるよう、お願い申し上げます。

以上報告事項が多くなりましたが、現状に満足することなく生徒の成長を第一に願う活動を共に推し進めていきたいと考えています。